

令和8年1月30日

# 二宮町教育委員会議録

( 定例会・臨時会 )

二宮町教育委員会

- 1 開会時間 9時 30分
- 2 閉会時間 10時 43分
- 3 教育長名 和田 智司
- 4 署名委員 三好 祐太
- 5 教育長及び委員

出欠席	職名	氏名
○	教育長	和田 智司
○	教育委員 教育長職務代理者	杉本 かおり
○	教育委員	古正 栄司
○	教育委員	三好 祐太
○	教育委員	藤原 直彦

- 6 出席者氏名
- |              |       |
|--------------|-------|
| 教育部長         | 松本 幸生 |
| 教育総務課長       | 田嶋 卓司 |
| 教育指導課長       | 倉重 成歩 |
| 教育指導課課長代理    | 高谷 松慶 |
| 生涯学習課長       | 山下 昌志 |
| 教育指導課指導班長    | 加藤 昭浩 |
| 教育総務課教育総務班長  | 高橋 篤史 |
| 教育総務課教育総務班主事 | 川名 義紀 |
- 7 傍聴者 2名
- 8 調製者 教育総務課教育総務班主事 川名 義紀

## 1 開会宣言

(教育長) 令和7年度1月定例教育委員会議を開催します。

## 2 署名委員の氏名

三好委員を指名する。

## 3 教育長事務報告

(教育長) 教育長事務報告を資料に基づいて行う。

(教育部長) 1月政策会議結果報告を資料に基づいて行う。

(各課長・指導主事) 各課の事務報告・事業予定・研修内容について資料に基づいて説明する。

(藤原委員) English Day では何をするのか。

(指導班長) 1・2年生は、ゲーム等を通じて異文化に触れて楽しく英語に親しむ。3・4年生は、少しレベルを上げてクイズや簡単なコミュニケーションをとれるようにしていて、例えばお互いの国での動物の鳴き声について確認している。5・6年生は、自己紹介をするなどコミュニケーションを通じることを中心としていて、主に部活動や将来など、現在学習している内容に少し触れながら、また、それを少し発展させたような内容で行っている。当日は2時間目から6時間目まで行う予定となっている。

(藤原委員) 小中一貫でにのみや学園らしいものを増やしていくなかで、その1つとして English Day が上手く使えると良いと思う。他校との交流はともかく、他学年との交流はぜひとも考えていただきたい。実際のプログラムは各校で考えてもらっても良いと思うが、今年は2学年ごとに行ったが、来年は3学年ごとなどで検討してもらおう。全てのクラスでなくてもいいが、にのみや学園との関係も考えていただけると良いと思う。先輩は英語が話せるようになってきていることを知れる。それは、小学6年生が部活動を見学するのに近い感覚が生まれるかもしれないと思うので検討して欲しい。

(古正委員) にのみや学園の制服について、配付されたチラシに女子体型用スラックスが載っているのはとても良いと思う。女子でもパンツ型の制服を選んでも良いということが、目に見えることはジェンダーの観点からもとても素晴らしい。あえて意見を付け加えると、例えば洋品店や教育委員会で掲示する際は、女子でもスラックスを着ている。リボンではなく、ネクタイを付けている。性別に関係なく自分が着たいものが身につけられるということが、見てわかるようにしていただけると良いと思う。

## 4 付議事項

(1) 議案第16号 令和8年度小・中学校使用学校教育法附則第9条による教科用図書採択の一部変更について

(教育指導課長) 令和8年度小・中学校使用学校教育法附則第9条による教科用図書採択の

一部変更について資料に基づいて説明

(三好委員) 変更の理由について、品切れと絶版は理解できるが、供給不能はどのような理由か。

(教育指導課長) 出版社自体が閉鎖してしまったなどが考えられる。

(教育長) 委員に議案第 16 号について諮る。

委員全員賛成により、議案第 16 号は承認される。

## 5 報告・協議事項

### (1) 令和 8 年度教育委員会基本方針 (案) について

(教育総務課長、教育指導課長、生涯学習課長) 令和 8 年度教育委員会基本方針 (案) について資料に基づいて説明。

(藤原委員) 9 年度を意識した施策になっていないと、最後の 1 年に多くの施策を実行しなければいけないといったことになってしまう。そのため、この目標値に対して適切な取り組みになっているのかという視点で確認をしたい。

(古正委員) ラディアンの大規模改修について、学習の場であり、交流の場であり、いわゆる居場所の機能も果たしていると思うが、改修期間中の子ども達の居場所の代替案を早めに検討して欲しい。また、可能であれば、1ヶ所ではなく、自宅や学校の近くで複数用意できると良いと思う。

(藤原委員) 古正委員としては、居場所の 1 つとして学校も考えられるのか。そもそも学校ではない場所だから安心できる気もするので確認したい。

(古正委員) 見守りを行える大人がいれば、学校も選択肢の 1 つだと思う。しかし、学校だと管理職の管理下ではないと難しい。学校も含めて一番良い場所を考えられると良いと思う。

(藤原委員) 例えば選挙事務所として利用できる場所があれば、そこを借りる。商店街にスペースがあれば、利用できないかどうかを働きかけてみるのは良いと思う。また、町民センターを開放するのも良いと思う。

(生涯学習課長) 町でも代替施設として、町民センターや防災コミュニティセンター等は検討している。しかし、管理の面において、利用者がいないのに人件費ばかりかかってしまうことも考えられる。そのため、ニーズを見極める必要があると思う。現状として、テスト前に中高生が集まるので、その期間は町民センター等を開放することは考えられる。しかし、そういった施設にも既存の利用者もいるので、その人達の活動場所についても考えなければならない。そのため、慎重に考えないといけないと思う。ラディアンは平日であれば、二宮小学校区の子ども達が来ている。しかし、一色小学校区や山西小学校区は物理的に来れな

い。一色小学校区や山西小学校区の子ども達は、普段はどこが居場所になっているのか。

(古正委員) 友達の家しかないと思う。

(生涯学習課長) そうなると、二宮小学校区の子ども達をどのようにしていくのかを考えなければならない。先ほど学校といった提案もあったが、町としては放課後子ども教室も行っているので様々な方面で考えたい。

(藤原委員) 図書館の自習スペース等は、利用者数を計測しているのか。

(生涯学習課長) 計測していない。

(藤原委員) そこは1つ問題だと思う。駅前施設の検討の委員として参加していたが、既存のものが無くなったときに、何人の団体が何回利用しているので、その人達が利用できる場所をどこかに確保しなければならないと、施設容量や会議のスペース等を決めた経緯があった。その検討の対象者に、利用している子ども達が含まれていないことになっている可能性があると思う。ラディアンが利用できなくなった際に、自習をしている子ども達のカウントがされていなくて、ラディアンのホール等を利用している人だけがカウントされていることは良くない。その母数にも入っていないのは由々しき事態だと思うので、子ども達のために団体の利用枠を譲っていただけるように教育委員会から働きかけないといけないと思うので、各団体と会議室の調整はして欲しい。新聞のスペース等はいつ頃閉鎖になるのか。

(生涯学習課長) ラディアン改修期間の2年間は閉鎖となる。

(藤原委員) さきほどの管理の問題も含めて、新聞のスペースを一時的に設けるのか。

(生涯学習課長) 今のところは考えていない。

(藤原委員) 新聞を読みに来る人がいて、そこで勉強をしている子どもがいるのは、今と同じレベルの見守り感はあると思う。子ども達のスペースを作るためにはどのようにしたら良いか検討して欲しい。

(教育部長) ラディアンの改修が終わった2年後には、今以上に人が来てもらいたい思いですすめている。そのため、それまでの2年間でどのようにしていくか。事務局としては、町民センターの入口付近を開放すれば、管理者もすぐ近くにいるので、現実的なことを考えると可能性として高いと思う。しかし、町が一方向的に用意するよりも、現在の利用者に意見を聞いたうえで検討する必要があると思う。現在の良さは、自然に人の目に触れているところが、とても良いポイントだと思う。

(藤原委員) ともしびショップ「なのはな」を開放することはできるのか。

(教育部長) 食事をする場所のため、衛生面等に課題があると思う。

(藤原委員) たったの2年と言っても、3年間しかない中学生活の2年にあたる考えると辛いことだと思う。先輩達が普通にできたことができなくなっていくなかで、しっかりと大人が考えることは必要だと思う。団体も子どもの居場所の為に場所を使いたいと説明すれば理解を得られると思う。

(教育部長) 様々なことを検討したうえで、調整が必要だと思う。来年の1月より改修が始まるので、あまり早いタイミングで方針を立てるのではなく、現在の利用者の声を聞いて進

めていけた方が良く考えている。

(藤原委員) 学生の声も聞いてもらえると良いと思う。

(古正委員) 利用者に直接アンケートを取れたら良いと思うが、アンケートをとったことにより期待をさせてしまうことになるといけないと思い、今まで提案をしてこなかった。しかし、それも1つの案だと思う。

(教育部長) 理想的なことと言われてしまうと、現実的に難しいこともある。しかし、町が勝手に用意したが利用につながらなければ意味がないとも思う。

(藤原委員) 代替案を聞くのではなく、なぜ利用しているかを聞けると良いと思う。自宅から近いや友達と会えるなど、それに近いものを選べると良いと思う。

## (2) その他

### 二宮町営山西プール長寿命化改修基本構想(案)について

(生涯学習課長) 二宮町営山西プール長寿命化改修基本構想(案)について資料に基づいて説明。

#### 学校施設について

(古正委員) 寒くなるたびに毎年感じているが、明らかに子ども達の生活に変化が見られている。それは、水が冷たくて手を洗わなくなってきている。体育やトイレの後、給食の前に手を洗わない子どもが非常に増えていると感じる。一方で、トイレについても、洋式は冷たいので、学校での利用を控えてしまう。本当は利用したくないけど、仕方なく和式を利用する。洋式を利用している子ども達からは、便座が温かく温水の洗浄があると良いと聞いている。これは、ほとんどの家庭で便座が温かく、温水の洗浄が備えられているので当然のことだと思う。また、トイレについては、不特定多数が利用するので、抵抗がある子どももいると思う。商業施設等では個室の中に消毒液が備えられている。このような設備が今の時代には必要なことなのかも思う。家庭も含めて社会全体の衛生環境については、かつてよりも向上している。そのため、子ども達にとって当たりまえの環境が、学校施設の中でも整えられていくと良いと思う。簡単にまとめると、トイレの改修、設備の向上。それから一部でも構わないので、水道の蛇口から温水が出ることでしっかりと手洗いうがいができるような環境が整うと良いと思う。

(教育総務課長) トイレについては課題があると認識している。また、和式が多く、洋式が少ないことも認識している。現在は他の施設の改修等を行っているが、優先順位と町の予算を見ながら検討していきたい。

#### — 次回教育委員会予定 —

(教育総務班長) 次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について説明。

10時43分 閉会